

## 尼崎藩札等銀札類概要

- 1: 文書群番号 090016
- 2: 文書群名 尼崎藩札等銀札類
- 3: 出所 太田孝氏
- 4: 家業・役職等
- 5: 地名 摂津国川辺郡尼崎など
- 6: 行政区分 尼崎藩領など
- 7: 歴史 江戸時代、諸藩が発行した紙幣を藩札という。大名は貨幣発行権はもたなかったが、幕府の許可を得て藩札を発行することができた。また商人・百姓でも、その信用により、特定の地域に通用する私札を発行することもあった。
- 8: 伝来 平成2年、太田孝氏が史料館へ寄贈。
- 9: 史料入手先 太田孝氏
- 10: 点数 14点(目録件数14件)
- 11: 年代 延享2年(1745)～明治元年(1868)
- 12: 構造と内容 本文書群は尼崎藩・麻田藩・大和小泉藩・和州柳生藩・鳥取藩などが発行した銀札類など14点からなる。  
尼崎藩札は安永6年(1777)に発行されたものである。同年は尼崎藩が札元制度の根本的な改革を目指し、従来発行されていた「古銀札」の通用を全て廃止し、尼崎藩掛屋である泉屋利兵衛と加島屋富三郎(のちに樋口屋十郎右衛門)の二軒が発行する藩札のみが通用するようになった。なお、本文書群に含まれる尼崎藩札は、安永6年、泉屋利兵衛が発行したものである。
- 13: 関連史料 尼崎藩札、尼崎藩札(2)、西村謙治氏寄贈銀札類など
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 河野未央